

## ○プログラム（コース）名：消化器内科学位取得コース

## ○プログラムの概要

学位取得を目的とし、消化器領域における基礎研究を中心に研修するコース

## ○年度ごとの研修内容

1～4年目	研究室での基礎研究 外来勤務（上部内視鏡検査、腹部超音波検査） 総合診療科研修
5、6年目	希望により留学（国内・国外）

## ○週間スケジュール（例）

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
午前	内視鏡	教授回診	外勤	超音波	外勤	内視鏡
午後	実験	実験	実験	実験	実験	
		カンファ レンス				

## ○取得できる資格

東京医科大学 学位（医学博士）

日本内科学会認定医

## ○プログラム終了の評価・認定方法

学位取得をもって一旦プログラムを終了できる。

引き続き研究活動を希望する場合、最大6年まで延長することができる。

## ○処遇、待遇

初期の3年間は東京医科大学病院後期研修医の待遇に準じます（保険など）

ただし、週に1日分の院外勤務と院外当直が可能で、その給与が加算されます。

## ○その他

基礎研究を中心に、消化器病の研究を希望する医師のためのプログラムです。現在、医局内には国外留学経験者も多数いて、免疫学、病理学、遺伝子研究などの研究ができます。また、研究のみでなく、消化器内科医として最低限の手技として、上部消化管内視鏡検査、腹部超音波検査の習得も同時に行えるように配慮されたプログラムです。